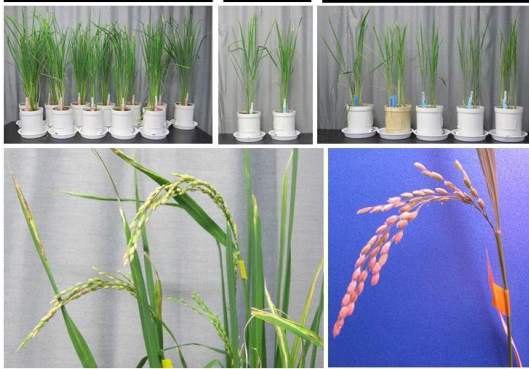


島根大学研究見本市

研究テーマ名 (英訳)	放射性物質を吸収しないイネの作出 Development of radioactive free rice
----------------	--

研究者紹介	秋廣高志 (生物資源科学部 助教) Takashi AKIHIRO (Life and Environmental Science, assistant professor)
-------	--

概要	<p>私の研究室では植物の物質輸送に注目して研究を行なっています。ここで言う物質とは、水、栄養素、植物ホルモン、糖などに加えて、有害な重金属や農薬なども含まれます。イネには物質の輸送に関わるとされる輸送体 (正体はタンパク質) が約 1,500 個存在すると考えられています。なぜ、こんなに多くの輸送体が必要なのか? その調節機構や生体内の役割は何なのか? などを明らかにすることが、我々の興味の中核です。</p> <p>We are interested in transport of nutrients, toxic substances and hormones in plants. About 1,500 transporters are believed to exist in a rice plant. Our questions are 'Why?' and 'What is their function?'. This has been our focal point of research.</p>
----	---

特色 研究成果 今後の展望	<p style="text-align: center;">FC08 FC09 FC015</p>  <p style="text-align: center;">FC08/9/15遺伝子が欠損した変異体の種子の増幅の様子</p> <p>東北大震災で放出された放射性物質 (主にセシウム) の植物内の輸送体は未だ見つかっていません。この輸送体を特定し、この輸送体を持たないイネを新たに作り出すことが現在の目標です。震災後2年間をかけて17個の候補遺伝子を選抜しました。上の図は、この遺伝子を持たない変異体の栽培風景です。</p>
---------------------	---

キーワード	トランスポーター 輸送体 膜タンパク質 放射性物質 Transporter, membrane protein, radio radioactive material
-------	--

リンク	http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/plant/akihirolab.htm
-----	---